

淡路島で学ぶ ブータン行政官ら13名来日

2019年3月12日(火)

淡路島の取り組みを視察

JICA は 2016 年 9 月 30 日、東ヒマラヤの麓にあるブータン国民総幸福量委員会との間で「全国総合開発計画 2030 策定プロジェクト」の立ち上げに係る合意文書に署名しました。同国では都市部の発展の一方、農村部では休耕地の拡大など、地域社会の崩壊が社会問題となっています。国家レベルの人口分布の不均衡に伴う問題を解決していくために、全国レベルの包括的な開発計画が必要とされています。都市と地方間のバランスの良い開発が促進され、国民総幸福量が最大化されることを目指しています。



ブータンの村落部では耕作放棄地や空家が増加傾向にある(当機構公式ホームページより)

滞在中は東京都内や千葉県内などでの研修に加え、淡路島を訪問。兵庫県淡路県民局 洲本農林水産振興事務所、南淡路農業改良普及センター、兵庫県立農林水産技術総合センター淡路農業技術センターのご協力により、地方の課題克服に関して、淡路島ならではの取り組みを学びます。淡路島を訪れる研修員の目には、どのように映るでしょうか。

ブータン研修員 13 名には、今回の訪問の成果を同国に持ち帰った上で、「全国総合開発計画」策定に向けた議論を活発化させることが期待されています！

■ 当日の行程(全日程英語通訳が同行します。)

2019年3月12日(火)

- ・9:00～9:50 講義「淡路島の農畜水産業の概要」
場所: 兵庫県淡路県民局 洲本農林水産振興事務所(洲本市塩屋 2-4-5)
- ・10:30～12:15 講義「淡路島の農畜産業に関する課題とそのための支援」
見学「日本の農業技術の紹介」
場所: 淡路農業技術センター(南あわじ市八木養宜中 560-1)
- ・13:30～15:30 見学「農の担い手育成プロジェクト」
場所: 兵庫県淡路県民局 南淡路農業改良普及センター(南あわじ市八木養宜中560-1)

※取材にお越しいただける場合、事前に次の問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 東京センター(JICA 東京) 経済基盤開発・環境課 藤澤宜史

〒151-0066 東京都渋谷区西原 2-49-5 Tel: 03-3485-7641(9:30～17:45) Email: Fujisawa.Narihito@jica.go.jp

以上